

単施設用

(研究) 実施についてのお知らせ

令和3年12月9日

【研究課題名】

COVID-19 関連母体から出生した新生児の管理経験について
～次の流行に備えて～

【研究期間】

12月9日～2022年3月31日

【研究対象】

2020年4月1日から2021年10月31日までの新型コロナウイルス陽性、もしくは濃厚接触者の妊婦から出生した新生児

【研究目的・意義】

当院での新型コロナウイルス感染関連妊婦から出生した新生児の感染対策を報告し考察します。

【研究方法】

後ろ向き観察研究

【研究に用いられる試料・情報の種類】

情報：在胎週数、分娩施設、分娩方法、居住地、隔離期間、入院日数、PCR検査結果、治療や転機 等

【試料・情報の二次利用】

現時点では行いません。

【個人情報の取扱い】

研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は使用しません。また、同意の範囲外において情報の利用を行いません。

【本研究の資金源（利益相反）】

本研究に資金はかからず、利益相反はありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名：新生児内科 担当者名：木里 頼子

沖縄県うるま市字宮里 281 番地

TEL：098-973-4111（代表）

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。